

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第43週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (43 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例。
4 類感染症：つつが虫病 1 例、日本紅斑熱 1 例、レジオネラ症 1 例。5 類感染症：梅毒 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	日南	60歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		高鍋	70歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		高千穂	90歳代	男	疑似症患者	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	日南	0~4歳	男	—	血便、O111(VT1VT2)
4類	つつが虫病	小林	70歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
	日本紅斑熱	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、刺し口、肝機能異常
	レジオネラ症	小林	60歳代	男	肺炎型	発熱、肺炎
5類	梅毒	宮崎市	40歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	硬性下疳
		宮崎市	40歳代	男	無症状病原体保有者	なし

《前週との比較》

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 614 人(定点当たり 17.3)で、前週比 103%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱と A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

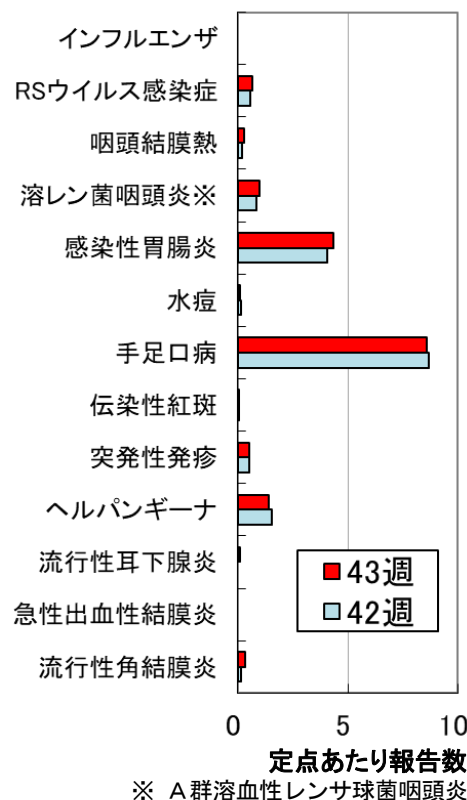
【感染性胃腸炎】

報告数は 157 人(4.4)で、前週比 107%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (6.5)の約 0.7 倍であった。小林(9.7)、都城(8.3)、日南(5.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

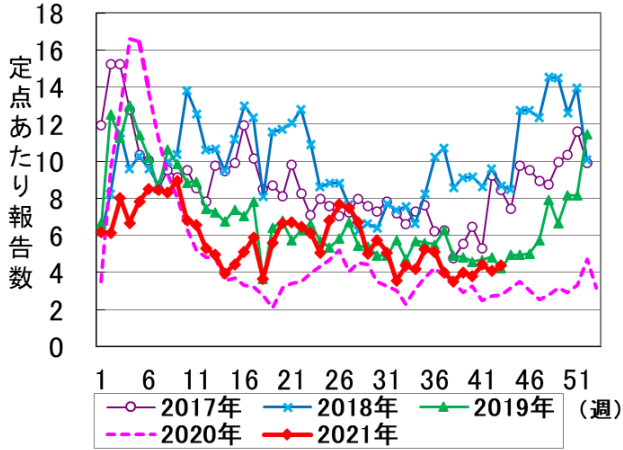
【手足口病】

報告数は 310 人(8.6)で、前週比 99%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値* (1.5)の約 5.8 倍であった。中央(24.0)、宮崎市(15.2)、日南(12.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は 6 ヶ月から 2 歳が全体の約 9 割を占めた。

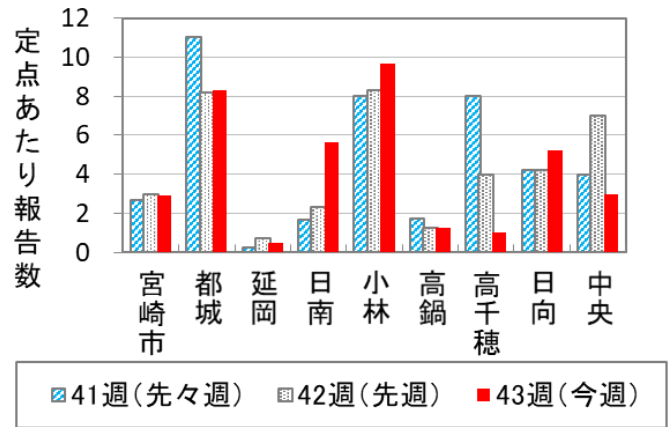
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均



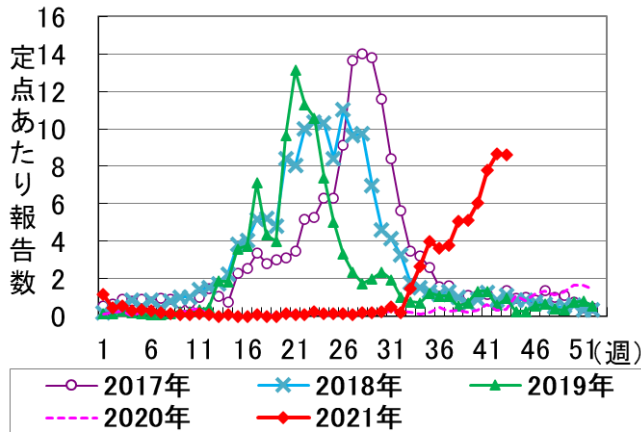
感染性胃腸炎 発生状況



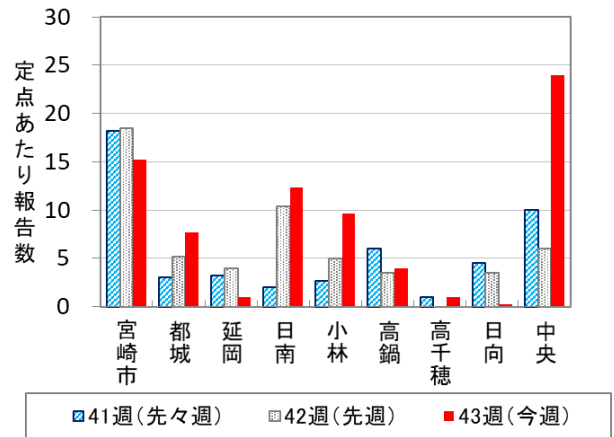
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	手足口病(15.2)
都城	手足口病(7.7)
延岡	なし
日南	手足口病(12.3)
小林	手足口病(9.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)、手足口病(24.0)

* 流行警報レベル開始基準値*
・手足口病(5)

* 流行注意報レベル基準値*
・水痘(1)

🇯🇵 全国 2021 年第 42 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	221 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	72 例				
4類感染症	E 型肝炎	5 例	A 型肝炎	3 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	つつが虫病	4 例	日本紅斑熱	19 例	レジオネラ症	46 例
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例	急性弛緩性麻痺	1 例
	急性脳炎	6 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	6 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13 例
	後天性免疫不全症候群	7 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	12 例
	水痘（入院例）	5 例	梅毒	128 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4 例	百日咳	10 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 96% とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、水痘及び流行性耳下腺炎であった。

手足口病の報告数は 5,110 人(1.6)で前週比 95% とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(1.1)の約 1.5 倍であった。大分県(9.8)、佐賀県(9.7)、宮崎県(8.7)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 7 割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 2,231 人(0.71)で前週比 100% と横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.39)の約 1.8 倍であった。大分県(3.0)、山口県(2.7)、鳥取県(2.6)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第43週(10月25日～10月31日)

疾病名		第42週	第43週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	21	23		17	1	1	4				
	定点当り	0.58	0.64	0.00	2.83	0.25	0.33	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	7	10	6	1	1	1		1			
	定点当り	0.19	0.28	0.60	0.17	0.25	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	31	36	5	3	4	19	1	4			
	定点当り	0.86	1.00	0.50	0.50	1.00	6.33	0.33	1.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	147	157	29	50	2	17	29	5	1	21	3
	定点当り	4.08	4.36	2.90	8.33	0.50	5.67	9.67	1.25	1.00	5.25	3.00
水痘	報告数	6	3				1		1			1
	定点当り	0.17	0.08	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	312	310	152	46	4	37	29	16	1	1	24
	定点当り	8.67	8.61	15.20	7.67	1.00	12.33	9.67	4.00	1.00	0.25	24.00
伝染性紅斑	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	19	18	6	1	4	1	3	2		1	
	定点当り	0.53	0.50	0.60	0.17	1.00	0.33	1.00	0.50	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	55	50	22	8	2	13	1	1		2	1
	定点当り	1.53	1.39	2.20	1.33	0.50	4.33	0.33	0.25	0.00	0.50	1.00
流行性耳下腺炎	報告数		4			1	1	2				
	定点当り	0.00	0.11	0.00	0.00	0.25	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	2	1	1							
	定点当り	0.17	0.33	0.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～43週)

2類感染症	結核	109例(3)		
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	20例(1)	
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	13例
	日本紅斑熱	18例(1)	レジオネラ症	9例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	3例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	4例	梅毒	70例(2)
	破傷風	5例	百日咳	2例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	5262例		

()内は今週届出分、再掲